

かわら版

発行 森藤右衛門を顕彰する会

代表 関口修
事務局 樋口信義
酒田市東栄町二二一
(電) 二八一八〇七九

阿部順吉氏は、本会の副代表です。阿部氏が「農村通信」四月号に寄稿したものを、(株)農村通信社のご好意により、校正刷りの段階で転載させていただきました。なお、阿部氏は酒田市農業委員会の会長を十五年間、山形県農業会議副会長を十年間務められました。

自由民権運動の先駆者

森藤右衛門の功績を称える

阿部 順 吉

の出る農民一揆で、世に「天狗騒動」といわれています。

また「ワツバ騒動」は、明治5年明治政府が、税金をコメの代りにお金で納めてもよいと布告しました。しかし酒田県では、このことを農民に知らせずに従来どおり

昨年の秋、酒田市ガーデンパレ

ていました。

スミズホを会場に「日本人の底力」と題して、俳優の菅原文太氏と経済評論家の佐高信氏の対談が行われました。

この対談の中で、ご両人は「こ酒田は、明治のはじめころ酒田県の県庁があった所です。あのワツバ騒動にも深いかわりをもった地域です。ワツバ騒動は庄内全体に及び逮捕者が出る程の激しい

菅原氏は、NHKの大河ドラマ「獅子の時代」の主人公、会津藩士平沼銑次役で、秩父事件や自由民権運動が描かれた物語りに出演され、佐高氏は、鶴岡のワツバ騒動顕彰碑の呼びかけ人に連なっていただけに、お二人の対談は出席者に深い感銘を与えました。

す。庄内の農民は、戊辰戦争に要した莫大な戦費と、庄内藩の盤城平への転封阻止の運動費と上納金の負担に大変苦しんでいました。さらに明治2年の大凶作に大きな打撃を受け、ついに川北三郷の農民が、酒田山王社に集り、十

八条の嘆願書を提出し減税運動に立ち上ったのです。逮捕、投獄者

闘争まで発展したといわれています。森藤右衛門はこの中心的な立場で活躍し、大政官や元老院に訴える裁判闘争に切りかえて農民の勝利を勝ちとったのです。森藤右衛門の生れた酒田は、「自由民権運動の発祥の地であります」と語っ

徳川幕府の大臣奉還から明治維新へと、激しくゆり動いた明治のはじめころで

納め過ぎた税金は、ワツバ(曲げ物の弁当箱)ではかるほど返ってくるというので「ワツバ騒動」といわれています。

森藤右衛門は、農民一揆の武力抗争から合法的な建白運動と裁判闘争への切りかえを指導し、元老院や司法裁判所に訴えました。

1876(明治9)年、司法省の児島惟謙判事が鶴岡へ派遣され、



植木枝盛著の「民権自由論」(1879年刊)の表紙に描かれた森藤右衛門(左)。上段中央が福沢諭吉、右は板垣退助、下段は佐倉宗五郎。



平成21年9月「ワッパ騒動義民の碑」が鶴岡市水沢に建立された。

一ヶ月余にわたる臨時裁判になります。明治11年、ついに6万3000円の還付金支払を認める判決を勝ちとったのです。

森藤右衛門は、1842(天保13)年、酒田本町三丁目(現在の酒田市役所)で酒造業を営み、酒田三十六人衆の一人でもある森家、唐仁屋の次男として生れています。7歳の時、叔母の嫁ぎ先である池田藤八郎家の養子となったが、実家の父と兄が亡くなるという悲運にあいました。人生に感ずる所があつて学問を志し、医師で学者だった須田文栄に学んでいます。

文栄の師、伊藤鳳山にも思想的影響を受けたものといわれています。22歳の時、実家の祖父も亡くなり、やむをえず実家に戻り、森家を継いでいるようです。

酒田民政局が新しい学校「学而館」を設けた時、句読師(教師)になっています。

明治7年、ワッパ騒動で上京し、建白運動を行うと決意した藤右衛門は、新田目村の盟友松本清治を訪れます。松本は、大塩平八郎の梟首を実写した絵に頼三樹三郎が賛をしている凄惨、鬼気迫る一軸を床の間に掛けて水杯を交したと伝えられています。

明治12年、山形県下初の政治結社「尽性社」を創設し、更に「両羽新報」を発売、本格的な自由民権運動を展開してゆくののです。

明治14年、39歳で酒田戸長(現在の酒田市長)に選挙で圧勝しました。明治17年、県会議員に選ばれるが、1885(明治18)年、議会開催中に山形の旅館で急逝し

ます。44歳の若さでした。議会名鑑に「新進気鋭の才腕が躍動している人であつた」とあります。

明治24年、板垣退助、河野広中などが自由党の演説会で来酒し、大信寺に葬られている森藤右衛門の墓を詣でて、翌日の演説会で、藤右衛門の顕彰碑を速やかに建てるよう力説したことが、当時の新聞で報じられています。それからすでに120年経過しました。

明治初期の農民、揆、逮捕、投獄のくり返しだった当時の農民運動を、陳情、訴訟という近代的な活動へと指導し、自由民権家として、西の板垣退助、東の森藤右衛門と全国的に高く評価されながら、地元ではあまり知らされて来なかつたようです。

生誕170年に当る今年「森藤右衛門を顕彰する会」を立ち上げようと、昨年初めから準備を進めてきました。

さいわい、60余名にのぼる呼びかけ人の数回にわたる研修と、知

人や友人への呼びかけが大きな反響を呼び、誕生日である去る3月28日酒田市総合文化センターにて「森藤右衛門を顕彰する会」の設立総会を開催することができました。

これからの活動としては、賛同する会員を広く募集し、酒田市内のゆかりの地に顕彰碑を建立したいと考えております。候補地は元酒田県庁のあつた県立酒田東高等学校の隣接地である横道町自治会管理の児童公園地内です。自治会の了承と協力のもとに建立し、命日の9月16日に除幕式を行うことを目標に進めて参りたいと考えております。

(森藤右衛門を顕彰する会副会長)

参考文献

- 佐藤治助 『自由民権の先駆者 森藤右エ門』
- 田原音和 「ワッパ騒動と農民」(『庄内日報』連載)
- ワッパ義民顕彰会 『大地動くー蘇る農魂』